

東山町会

長命寺や上板橋小学校がある丘陵一帯を「御東山」と称していたことがあり、12世紀初めに豊島氏が支配し「東山城」があったと伝えられています。昭和7年板橋区誕生の折、南常盤台一丁目と共に上板橋三丁目ができました。昭和35年の町名地番整理で城跡の「東山」にちなみ、町名を「東山町」と決定しました。

東山町会の自慢は町会全体で取り組む、春の東山フェスティバル、夏の子供お楽しみ会、秋の祭礼、冬のクリスマス会です。もう一つの自慢は、犯罪のない安全な町であることです。防犯カメラを設置し、毎月の防犯パトロールや定期的な防災訓練を実施しています。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



東山フェスティバルでの大人綱引き



子供お楽しみ広場でのスイカ



2021年天祖神社祭礼
御幣に神さまをお遷しして町内巡行